

## 「COVID-19 入院症例の Do Not Intubation 意思の検討」の情報公開文書

本研究は COVID-19 診療で得られた記録を用いた研究ですので、参加者に新たな負担や費用は発生しません。この研究の結果は専門の学会や学術雑誌に発表されることがありますが、個人に関する情報が外部に公表されることは一切ありません。

本研究に関して不明点がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

### 1. 研究の名称

COVID-19 入院症例の Do Not Intubation 意思の検討

### 2. 研究の目的・意義

COVID-19 で当院の救命センターに入院された方のうち、そのような方が治療方針として挿管・人工呼吸器管理を希望されなかったかという情報を分析します。これにより今後新規に COVID-19 に感染された方に対して、先行して感染し入院治療された方々のうち、どのような方々が人工呼吸器管理を希望されなかったか、という情報提供をすることが可能です。

### 3. 研究実施期間

倫理審査承認日から 1 年間

### 4. 対象となる情報の取得期間

2020 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日の間に当院の救命センターに入室した COVID-19 患者さんが対象です。

### 5. 研究機関の名称・研究責任者の氏名

京都医療センター 救命救急科 吉田浩輔

### 6. 情報の利用目的と利用方法

当院のカルテから、COVID-19 をで救命救急科に入院された方を対象として選定し、基礎疾患や背景因子の抽出を行います。データ登録時に対象者の氏名や住所などの個人情報 は削除され、個人が特定できないように匿名化が行われています。データは、本研究の目的以外では利用されず、他施設へ提供されることもありません。

論文等の発表後 5 年間保存したのちに、すべての情報を廃棄いたします。

本研究は、当院の倫理審査委員会の審査を受け、承認されています。

### 7. 利用する情報の項目

年齢, 性別, 基礎疾患, COVID-19 としての重症度, 治療方針(DNIの有無)、死亡の有無などをデータベースから利用します。個人が特定されるデータは含みません。

8. 当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称および研究責任者  
該当なし

9. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称  
京都医療センター 救命救急科 吉田浩輔

10. 研究資金・利益相反  
本研究に関連し研究資金の提供や開示すべき利益相反はありません。

11. お問い合わせ先  
この研究について何かお聞きになりたいことがある場合は御遠慮なく下記にお問い合わせください。

・京都医療センター 救命救急科 吉田浩輔  
連絡先住所：〒612-8555 京都市伏見区深草向畑町 1-1  
窓口：代表電話より救命救急科 吉田まで連絡